

「社会と情報」シラバス

県立真和志高等学校

教科	科目	科	学年	単位数	必・選の別
情報	社会と情報	普通・福祉	1、2	2	必修科目

教科書	社会と情報 東京書籍
-----	------------

科目の目標

情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解させ、情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現するとともに効果的にコミュニケーションを行う能力を養い、情報化社会に積極的に参画する態度を育てる。

目標とする検定・資格等

特になし

授業の進め方

教科書に沿って実習編と理論編をバランスを図ってコンピュータ室で進める。補助プリントを作成、使用して提出させる。また、パソコンで課題を作成したり、発表会を行う。

評価の観点と方法

評価の観点	内容	評価方法
関心・意欲・態度	コンピュータや情報通信ネットワークなどに関心を持ち、身のまわりの問題解決を通して情報を主体的に活用しようとする。	日々の学習の記録を記入し、学期ごとに提出
思考・判断	情報を収集・処理・発信する方法を工夫したり、結果を踏まえて改善したりするとともに、情報モラルを踏まえた適切な判断をする。	課題の提出 発表の様子
技能・表現	コンピュータや情報通信ネットワークなどを活用して、目的に応じて情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な技能を習得する。	課題の提出 学習ノートの記入
知識・理解	情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識を身に付けるとともに、情報社会における情報技術の役割や影響を理解している。	課題の提出 学期末試験 確認テスト

授業計画

学期	月	指 導 内 容	配当 時数	備考
前期	4	○オリエンテーション	2	
		○私たちを取り巻く情報	6	
		・情報とメディア		
		・信頼できる情報とは		
	5	・メディアリテラシー		
		○アナログからデジタルへ	8	
		・情報のデジタル表現		
		・デジタルだからできること		
6	○情報の表現と伝達	6		
	・情報が伝わる仕組み			
	・伝達のための表現と手段			
7	○プレゼンテーションソフトによる作品制作	5		
	(1) 自己紹介プレゼンテーション			
	(2) おすすめの○○			
9	○作品発表会	5		
	○インターネットの利用	8		
	・インターネットの仕組み			
	・WWW と電子メール			
	・情報の検索			
後期	1 0	・情報収集の注意点		
		○ネットワークとコミュニケーション	8	
		・メディアの発達		
		・誰でも表現者の時代		
	1 1	・コミュニケーションの特徴		
		○作品発表会	4	
		・情報発信の注意点		
	1 2	○情報化の影響と課題	4	
		・情報社会の影		
		・情報モラル		
1	・セキュリティ			
	○法律と個人の責任	6		
	・情報社会と著作権			
2	・個人情報の保護			
	○社会における情報システム	4		
	・情報システムの種類			
	・情報システムの発展と進歩			
	・情報化と社会の変化			
3	○情報システムと人間	4		
	ネチケットと安全対策			
	・情報システムの特徴			
	・誰でも参加できる情報社会			
合計			70	